

色彩で空間は大きく変わります。

床・壁・天井に囲まれた空間のなかで、窓まわりの色彩によって気持ちが大きく変わります。ブラウン・青・緑・赤・白など多彩なウッドブラインドの色と、開口部から差し込む自然光がミックスされ、空間の雰囲気を変えていきます。明るく活気のある色、心を落ち着かせてくれる色、さわやかな空気を感じさせる色、アクティブなコミュニケーションを促す色、子どもたちが喜ぶ色など、空間の目的にそったカラーリングを自由に楽しんでみてはいかがでしょうか？



Lounge Talk



インテリアショップ
プランニング担当
Cさん

Cさん お客様から、気に入ったりゾートホテルの部屋と同じ色のウッドブラインドを探して欲しいと言われ、各社を調べた結果ナニックさんの特注色でした。

特注色は、納期やコストが掛かると思いますが住宅のブラインドでも頼めますか？

武田 ナニックでは1台でも、特注色のウッドブラインドをお作りします。普通、内装材や建材の特注色オーダーは、大量ロット、納期がかかる、コストが高いなど、ハードルが高いです。ウッドブラインドも量産工場(会社)で塗装されたスラットを使用するメーカーがほとんどで、色の特注を受けるケースは稀です。

ナニックの「ウッドブラインド」、「ウッドパーチカルブラインド」、「ウッドシャッター」は、ご注文に合わせて戸田工場(埼玉県)で塗装

ナニックにとって、特注色は特別ではありません

を含め一貫生産しています。標準色のスラットやルーバーも塗装した在庫を持っているわけではなく、注文をいただいてからその都度塗装しています。

特注色の塗装も同じで、異なるのは塗料を作る「調色」だけなので、標準色とほぼ変わらない納期で製作できます。コストは38,000円税別(注2019年11月現在)かかりますが、これは1台でも数百台でも変わらず、また1年以内に再発注された場合、調色費用はいただきます。

Cさん そうですか。とても気軽に注文できるんですね。希望する色を伝えるには、どうしたらいいですか？お客様からはホテルの写真が渡されています。

武田 今回は、物件名がわかりましたので問題ありません。

通常、色見本としては、木片に塗装した色見本や、カラーチップが使われています、ただお客様のご要望によっては、インテリア写真やファブリックなどを色見本にされる事もありますので、まずはお手持の見本をお見せください。ナニックの塗装仕上げには、木目

を活かした「ステイン仕上げ」と、木目を隠した「塗りつぶし仕上げ」があり、どちらがよいか最初で選んでいただけます。それから調色を行い、特注色サンプルを作ります。

Cさん 特注色のサンプルはどのように見せてくれますか？

武田 ステイン仕上げの場合、製品と同じスラットやルーバーに塗装したサンプルを複数本作り出します。サンプルを複数お出しするのは、天然木の木地の濃淡や木目によって色合いが微妙に変化するので、プリント材とは違った仕上げを理解していただく為です。

Cさん 塗りつぶし仕上げは？

武田 塗りつぶしのサンプルも同様に、複数本ご用意します。木目が見えず色の濃淡もありませんが、木の素材感を感じることができますよ。

製品と同じ材料を使うのは、お客様に実際の色合い、質感を確かめていただきたいからです。色見本をもとに調色を行います、色彩のとらえ方は人によって異なり、ブラインドが置かれる環境によっても微妙に変化するので、できる

だけ実際に近いサンプルでご提案しています。

Cさん 調色サンプルがお客様のイメージと合わない時は？

武田 どのように違うかをお伝えいただき、調色サンプルを作り直します。必ず承認をいただいてから製品の製作を始めます。

Cさん 特注色というハードルが高いと思っていたのですが、これなら気軽に注文出来ますね。

武田 ウッドブラインドやウッドシャッターは、模様やドレープといったデコラティブな要素を持つカーテンと違い、木の持つ素材感と機能美で構成されている製品です。その中で仕上げは最も重要なファクターです。

インテリアの素材の色はもっと自由であるべきと私達は考えています。特注色を活用して、部屋の雰囲気づくりを大いに楽しんでいただきたいですね。

ナニック営業部
武田



ショールームでは、全製品の全色をご覧いただけます。

ナニックジャパン株式会社 NANIK JAPAN, Inc.

本社/ショールーム：〒151-0061 東京都渋谷区初台2-31-4
TEL:03-3370-0729 FAX:03-3370-0006
Email:office@nanik.co.jp HP:https://www.nanik.co.jp
〈ショールーム営業時間〉10:00～17:00(平日/第2・第4土曜日)
戸田工場：〒335-0027 埼玉県戸田市米川町3-11-20



新カタログご希望の方は、ホームページからお申し込みください。

Wood LOUVERS

Vol.3
WINTER 2019

SPECIAL COLORS

あなただけの色を楽しむ

ナニックはウッドブラインドやウッドシャッターなど木製可動ルーバーに特化したものづくり企業です。

Nanik
Fine Furniture For Windows

～窓辺の上質な家具～

73 standard colors

73色の標準色から自由な色選び

ナニックシリーズ ウッドブラインド ナニックシリーズ ウッドパーチカルブラインド ナニック ウッドシャッター



ホワイトだけで標準7色。白系は微妙な色の違いを強く感じる色

白い壁や窓枠、家具などと合わせ、ブラインドの色を選択することで洗練された空間を表現できます。微妙な色の違いを感じる「白」は、7色揃えました。



ブラウン系ウッド色、ナチュラル(クリア)からエボニー(黒檀)まで樹種のカラーイメージを表現

定番の茶系だけで20色以上。グレイッシュな色も多数揃い、フローリングや家具、面材との色合わせが可能。ステイン仕上げは木目によって生じる自然な濃淡が魅力です。



空や海、草花や果物、自然界の鮮やかな色合いは、空間に明るさや安らぎを与えてくれます

窓まわりを明るく、キッチンやさわやかに…ワンポイントの差し色使いは、明るく活気あふれるインテリアをつくりだします。



木目が見えるステイン仕上げ(S)、木目を隠した塗りつぶし仕上げ(P)があります。塗りつぶし仕上げも木の素材感を感じます。

自分だけの色「特注色」を気軽にオーダー

「建築の壁や木部材、家具などと合わせたい」

「ソファの生地とコーディネートしたい」

「雑誌の実例と同じ色に」など、様々なご要望に応えます。

また、ご注文は1台からお受けします。

ナニックは戸田工場(埼玉県)内で、ご注文ごとにその都度塗装を行っています。そのため、標準色と特注色の違いは「調色」だけで済み、調色費用は38,000円税別(注2019年11月現在)の追加で特注色がご注文いただけます。



特注色オーダーのプロセス

《 特注色対応製品 》

ナニックシリーズ ウッドブラインド ナニックシリーズ ウッドパーチカルブラインド ナニック ウッドシャッター

ヒノキシリーズ ウッドブラインド FRシリーズ 防炎ウッドブラインド



Process 1

ナニックの塗装色には、
S: 木目が見えるステイン仕上げ
P: 塗りつぶし仕上げ(木目を隠した塗りつぶし仕上げも、木の素材感を感じます)
どちらの仕上げが良いかお選びください。



Process 2

色見本をご用意ください。
例: 木片に色を塗った見本、カラーチップ(DIC・日塗工・TOYO・パントーンなど)、インテリア写真、色を合わせたいものの実物(ソファの生地、壁紙)などを調色依頼書と共にお渡しください。



Process 3

見本に合わせて調色し、製品と同じスラットやルーバーに塗装した特注色サンプルをお客様に提出します。お客様の確認、承認をいただいてから、製品の製造に入ります。ただし、1回目の調色結果にご満足いただけない場合は、サンプルを作り直します(2回目までは1回の調色費用で対応)。

